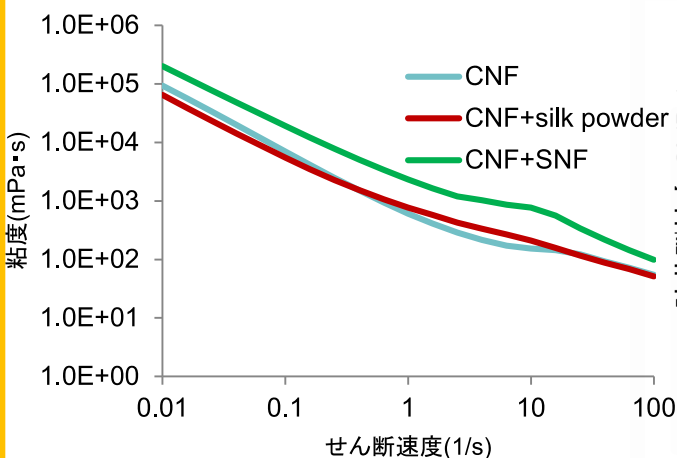


バイオマスナノファイバー スキンケアベース材料の開発

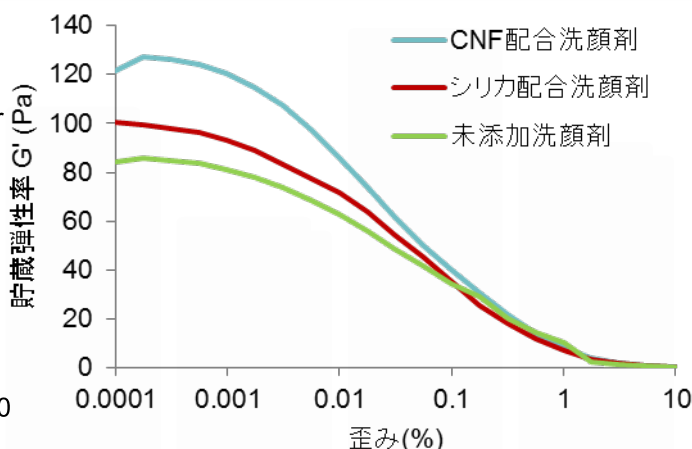
資源量が多いセルロースや、甲殻類のキチン・キトサン、シルクを有効利用するために、それらをナノファイバーにし、化粧品に適した特性をもつ新規材料としました。

セルロースナノファイバー（CNF）、シルクナノファイバー（SNF）の混合サンプルの物性評価と洗顔剤への添加効果

CNF,SNF混合体の粘度曲線



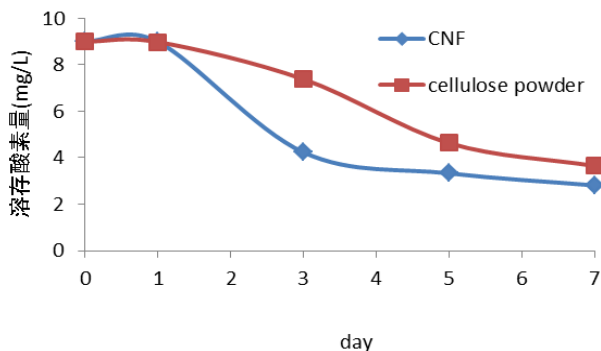
洗顔剤へのCNF添加効果



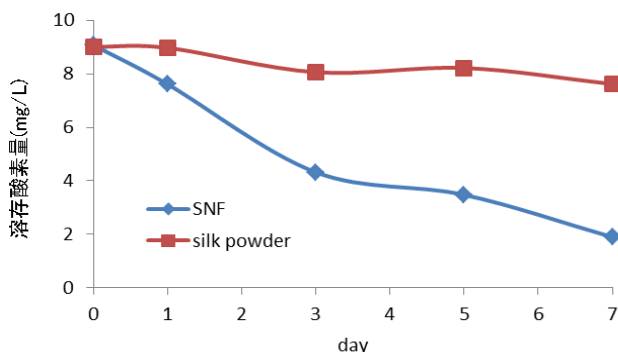
ナノファイバーによる粘度の向上がみられ、泡はナノファイバー特有“しまった”感じになりました。

ナノファイバー化による生分解性の確認

CNF,セルロース粒子の生分解測定結果



SNF,シルク粒子の生分解測定結果



ナノファイバーの生分解性を評価するために、活性汚泥を使った分解実験を実施しました。セルロースとシルクともにナノファイバーにすることで、生分解速度が速くなりました。